

148 クシケマスオガイ

(オオノガイ科)

兵庫県ランク:B

Cryptomya elliptica

環境省ランク:NT

種の概要

伊勢湾から九州、南西諸島の内湾環境下に分布し、内湾の淡水の影響する奥部や河口干潟の泥底に巣穴を掘るアナジャコ類の生息孔に生息するらしい。殻長20mmほどになり、殻幅の膨らみは弱い。殻は薄質で、両肩はわずかに盛り上がる。殻表は濁白色で光沢はなく、後部や腹縁付近には放射状の彫刻がある。薄い殻皮を被る。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

赤穂市、姫路市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨西部や淡路島中部の内湾干潟や河川汽水域で、両殻または片殻の新鮮な死貝が散見されるが、生貝は未確認であり、生貝の確認が今後の課題である。

保護上の留意点

アナジャコ類の棲める安定した泥深い干潟の存在が本種の生息条件と考えられるので、現存する数少ないこの環境の保全に遂力すべきである。



写真提供：川淵千尋



【執筆者】 増田修